

# 横浜市鶴見区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会議事録

## (馬場地域ケアプラザ)

日 時	平成 30 年 5 月 9 日 (水) 午後 2 時 30 分～午後 4 時 00 分
開催場所	鶴見区役所 6 階 10 号会議室
出席者	<p>【委員長】 峯尾委員 (前神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部社会福祉学科教授)</p> <p>【委員】 大伴委員 (つるみ子育て・個育ちフォーラム運営委員会会長) 烏田委員 (鶴見区老人クラブ連合会会長) 清水委員 (東京地方税理士会鶴見支部副支部長) 藤田委員 (鶴見区障害児・者団体連合会会長)</p> <p>【臨時委員】 皆川委員 (寺尾第二地区民生委員・児童委員協議会会長) 宮野委員 (寺尾第二地区連合会長・寺尾第二地区社会福祉協議会会長)</p>
事務局	鶴見区福祉保健センター花内センター長 松本担当部長 小黒福祉保健課長 坪山高齢・障害支援課長 佐藤福祉保健課事業企画担当係長 國本高齢・障害支援課高齢者支援担当係長 高橋高齢・障害支援課地域包括ケア推進担当係長
欠席者	なし
傍聴者	なし
開催形態	一部公開 (応募法人の面接及び質疑応答は、応募法人関係者を除き公開)
議 事	<ol style="list-style-type: none"><li>1 開会</li><li>2 鶴見区福祉保健センター長挨拶</li><li>3 馬場地域ケアプラザに関する指定管理者の選定について<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 応募状況の確認<ol style="list-style-type: none"><li>1 法人から応募。 応募資格要件のうち、「暴力団又は暴力団経営支配法人等でないこと」「市税納付状況」に関して、事務局から関係機関への照会結果の説明。</li></ol></li><li>(2) 財務状況について報告 事務局から、外部機関の評価結果の説明。</li><li>(3) 現指定管理者の実績評価について報告</li></ol></li></ol>

	<p>事務局から、現指定管理期間の事業実績評価の結果を報告。</p> <p>(4) 面接審査 社会福祉法人秀峰会の面接及び質疑応答</p> <p><b>【面接】</b> 法人から事業計画等についてプレゼンテーション</p> <p><b>【主な質疑応答】</b> 委員：事業計画の作成者は誰か。 法人：所長を含め、法人内部で作成した。 委員：こども食堂を検討中とのことだが、どのように考えているのか。 法人：地域と連携して隔月で開催を検討している。こどもの学習支援と併せて、居場所づくりの面を含めて考えている。 委員：区役所で作成しているシニアマップについて、配布や作成等どのように取り組んでいるか。 法人：地域ケアプラザの役割として、自然に実施している。地域への紹介等は、地域ケアプラザの重要な使命として行っている。 委員：障害者の相談として、どのような事例があるか。 法人：御家族に関連する相談をいただくことが多い。当事者本人のものでは、サロンをやりたいとの話等がある。 委員：収支予算書について、支出のマイナス部分については、どのように負担するのか。 法人：法人内部からの持ち出しで補う。 委員：こども食堂はどのようなことで開催を検討しているのか。 法人：寺尾第二地区連合と地区社協から話があり、地域ケアプラザで行うことが決まったので、地域ケアプラザとして支援している。</p> <p>(5) 審査結果 委員7名合計の得点は次の通りであった。 社会福祉法人 秀峰会：1236点／1470点 以上の結果から、最低制限基準（882点）を満たしており、指定候補者を社会福祉法人秀峰会と選定する。</p> <p>(6) その他 議事録の確認は委員長に一任する。</p> <p>4 閉会</p>
資 料	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 横浜市鶴見区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会委員名簿</li> <li>2 横浜市鶴見区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会運営要綱</li> <li>3 横浜市鶴見区地域ケアプラザの指定管理者の候補者の選定等に関する要綱</li> <li>4 面接審査タイムスケジュール</li> <li>5 地域ケアプラザ指定管理者選定スケジュール</li> <li>6 現指定管理者の事業実績評価について</li> </ol>